

# 平成 30 年度

## 第 71 回 全国中学校・高等学校ダンスコンクール

### I. 開催要項

- [大会名称] 平成 30 年度 日本女子体育大学主催  
第 71 回 全国中学校・高等学校ダンスコンクール
- [期 日] 2018 年 11 月 23 日 (金・祝)
- [開 場] 午前 9 時 40 分
- [開始時間] 午前 10 時 (終了予定 午後 8 時 30 分)
- [場 所] メルパルクホール TOKYO

### 趣 旨

二階堂学園日本女子体育大学では、ダンスを通して中学校・高等学校の生徒の健全な成長と豊かな感性を育てることを目的に「全国中学校・高等学校ダンスコンクール」を実施しています。

本コンクールでは、ダンス作品を創り・踊り・鑑賞するという一連のプロセスに集中して取り組むことやダンス交流を通して、芸術性の向上だけではなく、逞しく且つ思いやりのある豊かな人間性の涵養に寄与していきたいと強く願っています。

### 沿 革

本コンクールは、第二次世界大戦終了後間もない昭和 23 (1948) 年に、ダンスを通じた女子体育の振興を目的として、京王線「明大前」に近い松原校舎で第 1 回大会が開催されました。その後、年を追って参加校が増加し、その名の通り全国からの参加を得て発展してきました。平成 7 (1995) 年からは、会場を芝公園メルパルクホール TOKYO に移し、近年では男子の参加も急激に増加するなど年々充実の度合いを増しています。

- 内 容 ①団体部門 (中学校の部・高等学校の部)  
②ソロ・デュエット部門 (高等学校の部のみ)

表 彰 団体部門中学校の部・高等学校の部それぞれの一位には賞状と優勝カップを、二位、三位、準入賞一位～五位、奨励賞には賞状を授与します。また、ソロ・デュエット部門の受賞者には、賞状を授与します。

特 別 賞 3 年連続優勝の学校には特別賞 (賞状とトロフィー) が贈られます。

審 査 員 本学教員、他 5 名

## Ⅱ. 参加要項

### 1. 参加資格 全国の中中学生ならびに高校生

### 2. 内 容

#### (1) 団体部門（中学校の部・高等学校の部）

- ① 内容：群舞での創作作品
- ② 人数：**1作品3名以上～30名**まで
- ③ 作品数：**1校2作品**まで（同一生徒の団体部門での2作品出場は認めません。）
- ④ 時間：スタンバイ（装置などのセッティングを含む）・作品自体の時間・作品終了後のはけを含め、**4分以内**です。したがって、**作品自体の時間は3分50秒以内**におさめてください。
- ⑤ 結果発表：中学校の部は昼休み終了後に会場内で行います。  
高等学校の部は「特別出演」終了後に会場内で行います。
- ⑥ 表彰式：中学校の部1位・2位・3位、並びに高等学校の部1位・2位・3位の賞状授与は高等学校の部審査結果発表終了後に行います。また、中学校の部準入賞・奨励賞の賞状授与は高等学校の部第一部終了後、高等学校の部準入賞・奨励賞の賞状授与は閉会式終了後に大会本部で行う予定です。
- ⑦ 出演順は、厳選な抽選により実行委員会が決定し、**10月中旬頃メールにて**出演番号と出演時間を通知致します。郵送での通知は致しませんのでご注意ください。また、出演時間の希望は受け付けられません。ただし、やむをえない事情がある場合のみ、①理由 ②希望時間を明記した書面（様式自由・校長による証明を受けて下さい）を**10月1日（月）（郵送必着）**までに郵送してください。その申し出を元に出演順を検討させていただきます。

#### (2) ソロ・デュエット部門（高等学校の部のみ）

- ① 内容：ソロ・デュエットの創作作品
- ② 人数：**1作品1名～2名**まで
- ③ 作品数：**1校2作品**まで（同一生徒のソロ・デュエット部門での2作品出場は認めません。）
- ④ 時間：スタンバイ（装置などのセッティングを含む）・作品自体の時間・作品終了後のはけを含め、**3分以内**です。したがって、**作品自体の時間は2分50秒以内**におさめてください。
- ⑤ 結果発表：「特別出演」終了後に会場内で行います。
- ⑥ 表彰式：賞状授与は高等学校の部審査結果発表終了後に行います。
- ⑦ 出演順は、厳選な抽選により実行委員会が決定し、**10月中旬頃メールにて**出演番号と出演時間を通知致します。郵送での通知は致しませんのでご注意ください。また、出演時間の希望は受け付けられません。ただし、やむをえない事情がある場合のみ、①理由 ②希望時間を明記した書面（様式自由・校長による証明を受けて下さい）を**10月1日（月）（郵送必着）**までに郵送してください。その申し出を元に出演順を検討させていただきます。

### 3. 参加申し込み手続き

お申込みは、①メールによる参加申込書の送信、②参加費の振込、③郵送による作品構成表・照明案・音源の提出が必要となります。手順に関しては下記の各項目をご参照ください。

#### ① メールによる参加申込書の送信

申込方法：本学 HP ダンスコンクールトップ画面にある「参加申込書[excel] 団体」「参加申込書[excel] ソロ・デュエット」をダウンロード後、必要事項をご入力ください。入力後参加申込書のファイル名は、「学校名」で保存し、メールに添付して下記アドレス宛に送信してください（間違いのないように細心の注意の上 1回限り送信ください）。なお、メール送信の際の件名、本文は下記（入力例）をご参照ください。

申込先：[chuko\\_dance@g.jwcpe.ac.jp](mailto:chuko_dance@g.jwcpe.ac.jp)

申込期限：**平成 30 年 9 月 3 日（月） 9:00～ 9 月 21 日（金） 17:00（時間外受信は不可）**

※本大会は細かいタイムスケジュールに基づいて進行をしております関係上、直前の辞退は大  
会運営に支障をきたします。ご理解、ご協力のほど宜しくお願い致します。

受信確認：お申込頂いたメールには、本学より受信確認のメールが 1 度だけ自動返信されます。メールが届かない場合は、お申込メールが正しく送信されていない可能性がある為、メールアドレスや内容をご確認のうえ、再度送信をお願いします。また、迷惑メール対策設定をされている場合は、本学からのメールが迷惑メールとして拒否される場合がありますので、受信可能な状態か、設定をご確認ください。

(入力例)

The screenshot shows an email composition window. The 'To:' field contains the email address 'chuko\_dance@g.jwcpe.ac.jp'. The '件名:' (Subject) field contains '東京都立舞踊高等学校'. Below the subject field are buttons for '添付ファイル' (Attachments), '絵文字' (Emojis), and '書式' (Formatting). At the bottom, there are buttons for 'ファイルを添付' (Attach File), 'URLでシェア' (Share via URL), and a '削除' (Delete) button next to the attachment '東京都立舞踊高等学校.xlsx'.

### 第〇〇回全国中学校・高等学校ダンスコンクール申し込み

学校名:東京都立舞踊高等学校

責任者:東京花子

電話:03-3300-XXXX FAX:03-3300-XXXX

- 注意事項：**1) 件名の「学校名」は、正式名称を記入してください。また中学校、高等学校の種別が明確になるようにしてください。
- 2) 学校名・作品名は、入力ミス等があった場合でも、参加申込書通りにプログラム・アナウンス・賞状などに使用されます。本学での修正は一切いたしません。
- 3) 添付ファイルの文字のフォントは変更しないでください。
- 4) **2つの作品を出品される場合には、作品ごとに申込書を作成し、学校名のあとに必ず『No.1』『No.2』と入力してください（『No.1』『No.2』はプログラムには記載いたしません）。**

## ② 登録料・参加費の振込について

参加費：1作品につき、登録料（10,000円）＋参加費（1名につき500円×出演人数）（銀行振込のみ）

**〈振込先〉** 口座名：日本女子体育大学 ダンスコンクール実施委員会  
**みずほ銀行烏山支店 普通預金 No.2691537**

**〈振込人名義〉** 中学校の部の場合は「チー」、高等学校の部の場合は「コー」と最初に入れ、学校名を入力してください。

例：中学校の部 学校名：東京都立舞踊中学校

振込人名義：**チー**トウキョウトリツブヨウコウトウガッコウ

高等学校の部 学校名：東京都立舞踊高等学校

振込人名義：**コー**トウキョウトリツブヨウコウトウガッコウ

\*参加取り消しの場合、参加費はご返金できませんのでご了承ください。

振込期限：**平成30年9月3日（月）～9月21日（金）厳守**

\*振込が確認できた場合のみ、参加可能になります。

\*振込期限最終日の15時以降に振込むと、翌営業日の振込扱いになり、無効となりますのでご注意ください。

## ③ 郵送による作品構成表・照明案・音源の提出

**作品構成表・照明案**の提出方法：作品構成表・照明案は、本学HPダンスコンクールトップ画面にある「作品構成表[excel]」「照明案[excel]」をダウンロード後、必要事項を記入の上、作品構成表は**原本とカラーコピー3枚**、照明案は**原本と白黒コピー3枚**を郵送してください。**構成表・照明案、それぞれ計4枚になります。**

**音源**の提出方法：音源（CD-R・MD）は、作品構成表の提出時に1枚同封してください。また、本体とケースの両方に必ず作品題名と学校名を明記してください。

提出先：〒157-8565 東京都世田谷区北烏山 8-19-1  
日本女子体育大学 ダンスコンクール実施委員会

提出期限：**平成 30 年 9 月 3 日（月）～ 10 月 1 日（月）郵送必着**

#### 4. 参加申込書・構成表・照明案の記入・提出時の注意事項

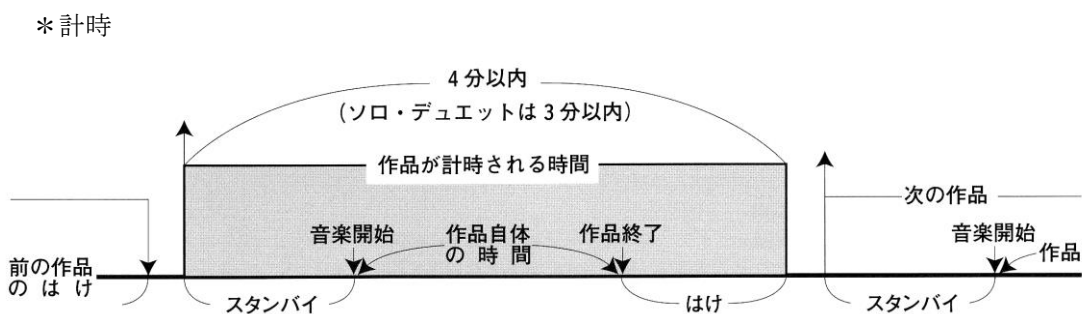
##### (1) 参加申込書

出演者の人数変更については、参加申込書を提出した時点で確定とし、これ以降の変更は認めません。  
ただし、傷病等の理由でやむをえず出演者を変更する、あるいは人数を減らさなければならない場合のみ、**出演者変更届**（トップ画面「出演者人数変更届[excel]」をダウンロードしてください。記入方法はサンプルをご覧ください。）を**手書き**でご記入いただき、郵送にて提出してください。なお、締切りに間に合わなかった場合はプログラムに反映されませんので、ご了承ください。  
※各作品の指導者は、必ず**申込グループが所属する学校の教員**であることとします。諸連絡に関しては責任を持って対応していただきますよう、お願い致します。また、指導者の連絡先には、当日必ず連絡がとれる携帯電話番号、メールアドレスのご記入をお願いいたします。

##### (2) 作品構成表

1) 各作品の持ち時間は、スタンバイ（装置等のセッティングを含む）・作品自体の時間・作品終了後のはけを含めて**4分以内**です。したがって、**作品自体の時間は3分50秒以内**に必ずおさめてください。（**ソロ・デュエットは2分50秒以内**）スタンバイに時間がかかりすぎる場合や作品終了後のはけに時間をとられ、4分（ソロ・デュエットの場合は3分）を超過した場合は失格となります。

※構成表を提出する際、作品タイトル・フリガナなどを申込書と照合してから郵送して頂きますよう、お願いいたします。また、上下の板付き人数と参加人数の合計が合っていることをご確認ください。



\*板付は上手からスタンバイし、演技終了後は全員下手にはけてください。

\*作品の始まり方は、

- 1) 出演者スタンバイ（装置等のセッティングを含む）
- 2) アナウンス（制限時間には含みません）
- 3) 照明が入る
- 4) 音が出る

の順で行い、例外は認めません。

**\*無音からの開始はできません。**

2) 作品構成表における『⑧小道具・大道具、⑨衣装』以外の記入は、手書きを避けてください。

- ① 学校名 正式な学校名を記入
- ② 作品題名 参加申込書に記入したプログラム用の作品題名と同じものを記入  
フリガナはプログラム冊子上で作品の題名に必要な場合のみ記入

**※作品題名とフリガナが一致しない学校が多く見られます。プログラムに掲載される重要な部分ですので必ずご確認の上、お申込みをお願い致します。**

③ 時間について

ア. 作品自体の時間 作品のスタンバイ・終了後のはけの時間を含まない作品時間を記入

イ. CD-R・MDの所要時間 使用する音楽の時間を記入（途中無音がある場合にはこれも含む）

ウ. 作品の最後に無音で踊る時間 作品の最後が音と同時に終了しない場合（音楽終了後に無音での踊りが残る場合）のみ記入

$$\boxed{\text{ア.作品自体の時間} = \text{イ.CD-R・MDの所要時間} + \text{ウ.作品の最後に無音で踊る時間}}$$

- ④ 使用曲 使用曲の曲名と作曲者を記入
- ⑤ 人数 合計人数（総出演者数）
- ⑥ スタンバイ位置 「板付(a)」は、作品開始前に舞台上でスタンバイする人数を記入。  
「上手待機(c)」「下手待機(b)」は、上手もしくは下手の舞台袖にスタンバイし、作品開始後舞台へ出てくる人数を記入。

$$\boxed{\text{総出演者数} = \text{a} + \text{b} + \text{c}}$$

- ⑦ 作品のイメージ 照明の参考にするため、詳しく記入。
- ⑧ 道具・大道具 必ず着色し、大きさや形・個数・使用する物などを詳しく絵付で説明。
- ⑨ 衣装 必ず着色する。何種類かある場合は、それらもすべて書き加える。必要ならば、用紙をコピーして使用。

※道具・大道具 本番を含むすべての状況で、出演者が管理・持ち運び・設置・撤去が可能な物であること（ホール内にある椅子や机等の貸し出しは一切できません）。

※衣装 ラメを使用すると舞台のリノリウムに付着するため、**衣装をはじめ、顔や身体、髪に塗るラメは禁止。**

### (3) 照明案

注意事項を必ずお読みください。注意事項は、ダンスコンクールトップ画面にある「照明案作成にあたっての注意事項[PDF]」のファイル内にて掲載しておりますので、ご確認ください。提出された照明案、および作品構成表をもとに照明専門家が準備をしますが、あまり細かいご要望には対応しかねますので、ご了承下さい。また、指定書式以外は受け付けませんのでご注意ください。なお、**提出後の照明案の変更は認めません。**

※バックは黒紗幕です。

### (4) 音源について

伴奏音楽は下記の規定に従って録音された CD-R・MD を使用してください。

照明操作や計時の都合上、無音の作品または無音から始まる作品は認められません。

#### 1) CD-R および MD (CD-RW の使用は不可)

- ・トラックは分けず、一曲に編集。
- ・冒頭で、すぐ音がでるようにする。
- ・MD は長時間モードを使用せず、標準モードを使用。

- 2) 出演終了後、音源を受付に取りに来てください。受け取りのない場合は、処分いたしますのでご了承ください。

**提出・申込みの際は再度ご確認をしてお申込みください。**

### Ⅲ. 当日の流れ

#### 1. 参加登録受付（会場受付）

AP 浜松町に入る前に到着時には責任者(指導者) 1名はメルパルクホール入り口の受付にお立ち寄り頂き、参加登録手続きを行ってください。手続きの際に、参加証と指導者証、プログラムなどの書類をお渡し致します。

#### 参加証・指導者証について

当日、各参加校に**参加証+指導者証（当日来場予定者である指導者・コーチ分）**を配布いたします。中学校の部では、今年度も参加証を**出演者人数+出演者人数の1/2枚分多く配布致します。**多く配布している分の参加証の対象者は特に規定はありません。高等学校の部では、参加証を出演者分のみ配布致します。今年度も会場の安全対策を実施するため、高等学校の部については保護者、並びに一般の方は入場できませんので、ご了承ください。

**入場者には参加証・指導者証が必須です。**ホール客席への入場だけでなく、楽屋・リハーサル室受付の手続き時や、AP 浜松町（ダヴィンチ芝パーク）をご利用の際にも提示が必要です。施設入退場の際には必ず、参加証や指導者証をケースに入れて首から下げ、受付に提示してください。消防法に基づく安全確保の都合上、参加証や指導者証をお持ちでない方は入場できません。

※写真・VTR撮影は禁止です。

#### 2. 更衣室・昼食会場について

メルパルクホール隣の AP 浜松町（ダヴィンチ芝パーク）に「昼食会場」および「女性出演者の更衣室・荷物置き場」をご用意しております。「男性出演者の更衣室・荷物置き場」はメルパルクホールの地下にございますのでご注意ください。**小道具・貴重品・靴以外の荷物は荷物置き場に預けていただきますよう、お願い致します。**また、女性出演者は、衣装への着替え・メイク等を「更衣室」で済ませ、衣装の上に上着を羽織ってメルパルクホールの楽屋に移動してください。メルパルクホール楽屋にて、女性出演者・男性出演者は合流をお願い致します。

出場校ごとに「更衣室・荷物置き場」の利用時間を示したスケジュール表を詳細メールにてお送り致しますので、ご確認の上、ご利用ください。

**※メルパルクホール会場内は飲食禁止となっています。昼食には AP 浜松町（ダヴィンチ芝パーク）の「昼食会場」をご利用ください。「昼食会場」は 10 時より利用可能です。混雑時は利用時間に制限を設ける可能性がございます。ご了承ください。**



## メルパルクホール TOKYO および AP 浜松町 (ダヴィンチ芝パーク)

会場：メルパルクホールTOKYO 〒105-8582 東京都港区芝公園2-5-20

電話：03-3459-5501 FAX:03-3459-5599

交通：JR山手線・京浜東北線・東京モノレール 浜松町駅 北口 徒歩8分  
浜松町駅 南口 (金杉橋方面) 徒歩8分  
都営地下鉄三田線 芝公園駅 A3 徒歩2分  
都営地下鉄浅草線・大江戸線 大門駅 A3・A6 徒歩4分



### 3. 楽屋・リハーサル室受付

AP 浜松町でメイク・衣装などの用意を済ませた後、楽屋へ移動して頂きます。その際、お手荷物は必ず最小限 (小道具・靴・上着・飲み物・貴重品 (各校 1 つの袋にまとめる)) でお越しください。楽屋にも受付がございますので、所定の確認を済ませた後、楽屋へお進みください。

### 4. 場当たりおよびリハーサル室の使用について

当日は、1 作品につき約 4 分間リハーサル室を使用することができます。舞台における場当たりはできません。練習には必ずリハーサル室の使用をお願いいたします。予めお知らせしてあるリハーサル時間に間に合うよう、楽屋受付を行ってください。